



紹介者

吉松 徹郎

アイスタイル
取締役会長 CEO

堀江 章子

アクセント
常務執行役員



おとなの国内旅行の発見

私は旅行を趣味としています。経済同友会の活動で、旅には特に期待してはいなかったのですが、6年ほど前に地域産業のイノベーション委員会に副委員長として参加し、目からうろこの経験をさせていただきました。

当時はアジアパシフィック地域のキャピタルマーケット業界の担当を行っていたため、海外出張で各国の異文化に触れながら過ごすことが多く、国内の出張や旅行は、あまりしてきませんでした。そのため、委員会で集中的に国内の地域産業にフォーカスしていろいろと拝見することは、それまで定番と思っていた国内旅行とは異なる面白い経験となりました。

活動を通して各地域の新しい取り組みをご紹介いただきました。お土産の定番となった富山県の能作でいろいろな作品を見せていただき、美瑛の農協では新しい入植やとうもろこしが人気などという、普段の旅行でお土産を買う際には得られない気付きを得ることができました。遠野で昔話を伺いつつパドロン栽培の畑を見学し、国産ビールの醸造や、それを盛り込んだグランピングツアーなど、新しいツーリズムが各地でどのように企画されているかに、より興味がわきました。

坪内さんの船団丸の漁船にヒールで乗り込んで笑われてしまったりしましたが、委員会で一緒に過ごした皆さんが各地のお酒、例えば山口県の無雀などの作り手さんを相手に詳しくお酒のお話をなさっていて、グルメに対しても研究心の違いを感じました。

おかげさまで私自身ちょっとした自由研究的に、すこし大人な旅行計画を立てられるようになったことと、加えて当時の委員会の皆さんとゴルフなどでも旧交を温めることが最近の楽しみです。地域産業のイノベーションに貢献できたかはわかりませんが、国内のいろいろな産業に着目し、コロナでの自粛期間の埋め合わせのように、旅行に出かけたいと思っています。

▶▶ 次回リレートーク

平子 裕志

ANAホールディングス
取締役副会長